



友達と協力し、成長した3日間 ～自然体験学習(5年生)～ ②

【前号より】

■自分の手で、世界に1つだけの作品を

2日目の午後は、まが玉づくりに挑戦しました。まず、自分の好きな形を考えて石に線を描き、その線に沿ってやすりで少しずつ削っていきます。「ここをもう少し削ろう」「だんだん丸くなってきた!」と、友達と作品を見せ合いながら、根気よく作業を続けました。削っては形を確かめ、また削る。その繰り返しです。時間をかけて石を削り、表面がつるつるになって完成したまが玉は、どれも世界に1つだけの作品です。子どもたちは、自分の手で作り上げたからこそ味わえる達成感を感じていたようです。



■予定にはなかった、楽しい夜



夕食の後には、指導員のお2人が急きょレクリエーションを企画してくださいました。歌ったり、踊ったり、指導員の方の動きをまねしたりしながら、子どもたちは大いに盛り上がりました。最初は少し恥ずかしそうにしていた子も、友達につられるように体を動かし、いつの間にか大きな動きで踊っていました。友達と顔を見合わせて笑ったり、動きを合わせたりしながら、会場には歌声と笑い声がいっぱいに広がりました。「楽しむときは、思い切り楽しむ」。そんな5年生らし

さがよく表れていた時間でした。

■3日目 最後まで、自分たちの力で

最終日の朝は小雨が降っていました。起床すると、まずはシーツや布団をたたみ、3日間過ごした部屋をきれいに整えました。荷物をまとめ、友達と声をかけ合いながら、最後の片付けを進めました。

朝食の準備や片付けでは、食事係の子どもたちが、これまでの経験を生かして、手早く段取りよく動いていました。「次は何をすればよいか」を自分で考えながら動く姿から、3日間の生活を通して身についた力が感じられました。

朝食の後は、3日間お世話になった宿舎への感謝の気持ちを込めて清掃を行いました。廊下、階段、トイレなどに分かれ、「ここもきれいにしよう」と声をかけ合いながら、最後まで丁寧に掃除をしました。自分たちがお世話になった場所を、自分たちの手できれいにする。3日間の最後まで、責任をもって活動することができました。



■3日間の思い出を形に

午前中は、間伐材を使った「焼き板づくり」に取り組みました。板の表面をバーナーで焼き、黒くなった板を新聞紙で丁寧に磨いていきます。磨くにつれて木目が浮かび上がり、一人一人違った表情の板ができあがっていきました。最後に金具を取り付け、ひもを通して完成です。自分で焼いて、磨いて、仕上げた焼き板を手にした子どもたちは、とても嬉しそうでした。この焼き板を見るたびに、友達と一緒に過ごした時間や、自然の中で挑戦した活動を思い出すことができることでしょう。



(※ 裏面に続く)

(※ 表面より)

■雨の日も、みんなで楽しむ

焼き板づくりの前後、体育館でミニレクリエーションを行いました。クイズ大会では、先生から出される問題について友達と相談しながら答えを考えました。「分かった!」「これじゃない?」と声をかけ合い、答えが発表されるたびに歓声が上がりました。



焼き板づくり後のレクリエーションでは、「フラフープくぐり」や「じゃんけん列車」を楽しみました。雨で外での活動はできませんでしたが、体育館には子どもたちの元気な声と笑い声が響きました。

■最後の食事、そして閉舎式



自然体験学習最後の食事は、からあげ入りのお弁当です。本来なら琵琶湖の湖畔で食べる予定でしたが、雨のため体育館でいただきました。「いただきます」の声とともにお弁当を開け、友達とおしゃべりを楽しみながら最後の食事を味わいました。友達と一緒に食べる時間は、3日間を締めくくる楽しいひとときとなりました。

そして、いよいよ閉舎式です。お世話になった宿舎の方々へ、代表の子どもが感謝の言葉を伝えました。「ありがとうございました!」最後には、5年生みんなで感謝の気持ちを伝えました。楽しかった活動だけでなく、友達と協力したこと、自分で考えて行動したこと、最後まで責任をもって取り組んだこと。さまざまな経験を重ねた3日間でした。

■5年生のよさがいっぱい!

3日間、5年生の姿を見ていて、何度も「5年生って、すてきだな」と思いました。

元気いっぱい、よく笑う。友達に声をかける。困っている友達がいたら助ける。楽しむときは思い切り楽しみ、「次の活動です」と言われると、さっと気持ちを切り替えて動く。友達と協力しながら、自分の役割をしっかりと果たす・・・。

そんな姿を、たくさん見ることができました。まさに、「5年生、やるときはやる!」というところを見せてくれた3日間でした。

そして、3日間の自然体験学習を終え、5年生が学校へ帰ってきました。

学校では、たくさんの保護者の皆様と教職員が、子どもたちの帰りを待っていました。バスから降りてきた子どもたちは、出迎えてくださった皆様の姿を見つけると、うれしそうな表情を見せていました。温かいお出迎えに包まれながら、5年生の自然体験学習は無事に終了しました。

この3日間ですでたことを、ここだけで終わらせないでほしいと思います。

「自分で考えて動く」「人の話をしっかり聴く」「ありがとうを伝える」「友達と協力する」

琵琶湖で経験したこと、そして少し成長した5年生の姿を、これからの野田小学校での生活でも見せてほしいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様には、自然体験学習前からの準備や子どもたちの健康管理、初日のお見送り、そして帰校時のお出迎えまで、温かいご支援とご協力をいただきました。ありがとうございました。

多くの方々に支えていただいた3日間ですでた経験をこれからの学校生活につなげ、友達と支え合いながら、立派な高学年としてさらに成長していく5年生の姿を、これからも楽しみにしています。



※「校長室だより」カラー版は、本校ホームページ「配布文書」にアップしています。